

# 昭和なくらし方衣と食

特別展 古布からうまれるステキなファッション

関連ワークショップ

11月13日（日）/ 19日（土）午後2:00～4:00

## 「“昭和の布”でメガネケースづくり」

講師：高野文子さん（漫画家）

持ち物：ある方は、針と糸、ハサミなど簡単な裁縫道具

会場：昭和のくらし博物館

費用：2,000円（入館料込・お茶お菓子つき）

定員：各回12名（要予約）



「実は漫画描くより縫い物が好き」

「本を見て、原型を取るのがとにかく楽しい」

「二次元より、より三次元の世界が

好きになってきたのかもしれない」

（高野文子）

現在公開中の『古布からうまれるステキなファッション』展に、愛らしく、そしてどことなく懐かしい洋服たちを出展している高野文子（たかの ふみこ）さん。『絶対安全剃刀』『おともだち』『黄色い本』などで知られる漫画家ですが、「漫画の締切があってもつい服を縫ってしまっていた」というほど裁縫がお好きだったとのこと。

このワークショップでは、着物が日常的に着られていた最後の時代となる昭和40年代頃の生地を使ってメガネケースを作る技を、独自の作り方図面を用いて教えていただきます。高野さんセレクトのキッチンでノスタルジックな布が醸し出す、モダンとレトロの絶妙なバランスをお楽しみください。

\* 下記を添えて、メール、電話、FAXでお申込みください。 ← 満席となりました！  
キャンセル待ち受付中です！！！！

氏名／住所／電話番号（当日連絡のつく番号）・FAX・メールアドレス

（PCメールを受信できるもの）

\* 5日前までに受講料を下記郵便振替口座にお支払いください。

（ご入金後の返金はいたしかねますのでご注意ください）

《郵便振替口座》

口座名：昭和のくらし博物館／番号：00110-9-138174

／通信欄に「11/13または19（←ご参加になる方の日程を記載）

高野さんワークショップ参加費」をご記入ください。